

12 月度個人 山 行 報 告 書			報告者	竹内	参加 メンバー	CL: 竹内 塚本
			報告日	1/19		
山 域	鈴鹿山脈	山行日	04 年 12 月 17 日 (金) ~			
山 名	釈迦ガ岳		04 年 月 日 ()			
山行目的	トレーニング		コースタイム (天候: 天気図記号)			

配布先
集会:12
山行:1 リーダー
原紙:集会 担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図 御在所山

12/17 (金)
8:15 P 出発
11:05 頂上
12:10 ハト峰
13:25 中峠
14:20 P 到着

刈谷を 6:00 出発湯の山に向かう。途中渋滞になり、麓には 8:00 到着となった。準備をして出発する。この時期、雪はなく枯葉の中をあるきだした。1 ピッチほどで庵座の滝に着いた。水しぶきをあげて、流れ落ちてくる滝を、しばらく見ながら休憩をする。ここから先、巻き道を登り、沢沿いに歩いていく。落葉樹の葉は落ち、木々の間は明るく開けており晩秋の気分である。後からきたパーティが追い越していく。やがて稜線に出ると一気に見晴らしが良くなり、眼下に伊勢湾が見えてくる。この先は急登が続く。登りきるとすぐに松尾尾根の分岐に出会う。ここからは平坦な尾根を歩き 5 分ほどで頂上に到着した。北面は樹木が低く刈られており、展望がよくなっている。しばらく休憩してハト峰に向かう樹林と竹林の中を尾根沿いに進む。1 ピッチでハト峰に到着した。砂礫の小高い山で休憩して持ってきたラーメンを食べた。時間に余裕もあり、中峠からのコースで下山をすることにした。中峠からは道を見失わないように赤テープの標識に注意しながら、慎重に下り。14:20 無事下山した。駐車場からすぐのところ、日帰り温泉がありそこで汗を流した。この温泉は今年 9 月にオープンしたばかりだった。風呂は 15 人ほど入れる広さ

で、お湯はややぬるめである。ゆっくり入るにはちょうどよい湯加減である。体が温まったところで刈谷まで帰っていった。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



庵座の滝

確認 (リーダー)
リーダー所見 久々の釈迦ガ岳であったが、変化に富んで楽しい山であった。
(報告者)
竹 05/01/10 内